

KSKP BUG^{バグ} No.91

発行人／関西障害者定期刊行物協会
〒543-0015大阪市天王寺区真田山町2-2 東興ビル4F
編集人／〒601-8036 京都市南区東九条松田町62
NPO法人日本自立生活センターワークス共同作業所
TEL (075) 682-3201
FAX (075) 682-3330
http://kyoto-j-works.com/
Eメール info@kyoto-j-works.com
編集責任者 大崎雅彦



書／小松満雄

…はなをさかせて。

目次

特集

2019年を振り返って	2
京都駅 バリアフリー マップ制作進行中	5

連載

ショータのショートコラム「基本は僕」	5
聖林院みみづく便り	5
ワークスあるある用語辞典	6
イベント報告	7
あしあと	8



特集「2019年を振り返って」 **アートフェスタ 2019** テーマ「鼓動」



なあ
んい

**真・ん・中(見られる作品たち)から
見えたこと。思えたこと。**

ワークス共同作業所・JCIL主催の「アートフェスタ」は令和元年の今年5回目を迎えました。

今回のテーマ「鼓動」は、貴方の心が震え動く=動かされた=、ドキドキやワクワク感、感動を作品(形)にしてもらうのが狙いで、今、これにハマってる、時間を忘れてしまうことなどを、写真に撮る、絵に描く、造形にする、言葉にする、貼り絵にするetc…、色んな形での表し方が出来るテーマだったと思います。

展示期間中は、会場である「希望の家」の恒例夏祭りの只中。毎年この夏まつりに合わせて開催することで、アートフェスタも南区夏の恒例行事になった?と関係者の声は上々。私たちも気軽に入れる会場づくりに努め、そんな相乗効果があった今年もたくさんの方に見てもらえたと思います。

作品は、出展数54点中、23点が絵画や写真。その他、造形や書、立体オブジェなどの力作揃い。

中でも異彩を放っていたのが、チョコちゃんの「ポーっと生きているんじゃねーよ」。知る人ぞ知る、あの睨みをきかせた姿が、会場に入った途端に飛び込んで来てびっくりしたのではないのでしょうか。

出展して頂いた方たちは、ワークスの利用者だけでなく、他の事業所の方をはじめ関係者やプロ作家の方、と、回を重ねるごとに広がりを見せています。

今後はもっと多くの人に出展、来場してもらえよう、作品には作者のメッセージも添え、また、車いすの方たちにもより見やすい展示を心がけていきたいと思っています。

来年はぜひ、あなたの作品をお待ちしています!

日野原 輝美

KODO

第5回 **Art Festa 2019**

今年のテーマは「鼓動」でした

日 時	2019年 8月17日(土) ~ 19日(月)
場 所	京都市地域・多文化交流ネットワークサロン ~京都市南区東九条東岩本町31~
内 容	障害者及び関係者の芸術文化工芸作品展 (原則として全ての応募作品を展示)



特集「2019年を振り返って」

カレンダー制作

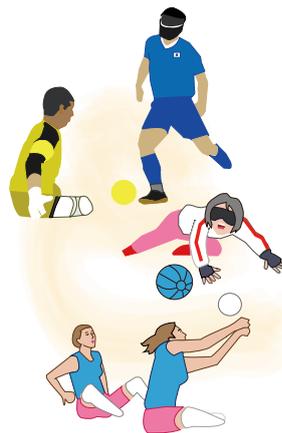
～京都モチーフ・世界の名画・パラリンピック～



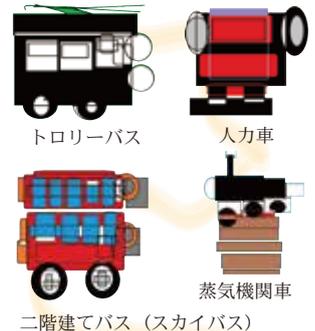
えき田大輔 / 「舞妓さん」
(ハガキサイズ)



岩本永子 / 「笛を吹く少年」
(ハガキサイズ)



門野純平 / 「パラリンピック」
(A2サイズ)



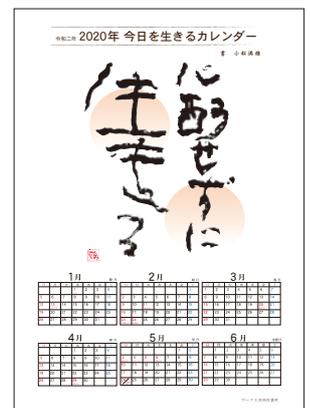
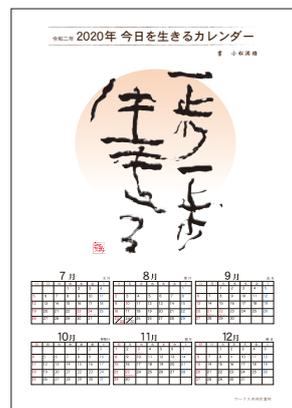
鈴木翔太 / 「京都乗り物」
(A2サイズ)

毎年「京都」を大テーマに制作しているワークスカレンダー。今年は、京都の歴史百景と称して歴史名場面をコラージュした作品、京都に縁のある乗り物をモチーフに描いた京都歴史乗り物作品、そして世界の名画作品と来年行われる東京パラリンピック競技を紹介する作品、「生きる」をテーマにした書の世界の作品を作ることができました。

みなさんからの声も上々で、制作スタッフ一同とても感謝しております。

ワークスカレンダーは、所員が企画立案し版下を作成。作画はもちろん文字入力、レイアウトまで担うので、個々のプレッシャーはなかなかのもの。梅雨入りくらいからこのプレッシャーとの戦いは始まります。

師走を迎えて安堵感を覚えつつ、スタッフ全員、次のカレンダーへ闘志を燃やし始めているところ、どうぞ、次年度もご期待ください。



小松満雄 / 「今日を生きる」 (A3サイズ)



お問い合わせはワークスまでお願いします。

今年のカレンダー制作秘話 maybe 所員

ワークスオリジナルカレンダーの制作に今年初めて参加しました。なぜかというとな来年は東京五輪・パラリンピックが行われるので、もしかしたら描きやすいかもと思って思い切って挑戦してみましたが、思った通りそんな簡単に事が進むわけありません。テーマは早く決まりましたが、そこから先の事は全く未知の世界。ただでさえ絵を描くことは得意でない私。そんな私からすると、PCで絵を描くことの難しさはすぐにわかる。それを簡単に扱えないPCのマウスを使い描いていく…。さあ困った困った。絵を描くイラストレーターは少し前からやり出したばかり、正直厳しい状況だけは揃いまくりでした。

とにかく色々大変でしたが、私自身の感想は思っていた以上の出来です。あくまで私の感想です。

実際に皆様が見てカレンダーの評価いただき買って頂けると嬉しいです。



特集「2019年を振り返って」

近鉄十条駅に感謝状

私たちの活動の大きな欠かせない「アイテム」です。これからもよろしくお願いします。



11月7日（木）いつもお世話になっている近鉄十条駅に感謝状をおくりました。JCIL、ワークス共同作業所を代表して、大崎所長と矢吹代表が、感謝状を授与。感謝状の文面は以下の通り。

近畿日本鉄道(株)京都線 京都駅 駅長 様
「貴 近畿日本鉄道(株)京都線は
私たち車いす使用者の欠かせない足として
近鉄十条駅だけでも年間1,600人近い乗降を
始発から終電までお手伝い下さり
私たちの通勤通学旅行などの
日々の安全な移動が守られ
社会参加が可能なものとなっております
ここに 私たちの命と人権を守り
日々の移動を確実なものにして下さっている
皆様に心から感謝申し上げますと共に
今後とも 移動の不自由を抱えている人たちへの
配慮をお願い申し上げます」

日本自立生活センター 所長 香田春子
ワークス共同作業所 所長 大崎雅彦

特集「2019年を振り返って」

京都福祉まつり

～ 気軽に参加できる楽しいイベント～

嶺田大輔

今まで色々なイベントに参加していますが、今回は色々な意味で、私的に改めて考えさせられました。

イベントの持っている魅力とは、障がい者だけでなく、一般の方々も気軽に行けて、家族や友人も誘い、色々な体験が出来て、人と人のコミュニケーションが取れる場であり、希望や感動を与えられることができます。普段忙しくてなかなかこういう場に行けない人たちも参加していただいたり、久々に友人・知人に会えて嬉しかったりした事もあって、みんなそれぞれふれあって楽しんでいることに感じました。私は商品を売る係で、お客さんも買い物を楽しんだり、車いすコーナーで体験を堪能してくださったりして、安心しました。みんな一生懸命頑張っているから、もっとこういう場を積極的に参加して、みんなを喜ばせて、満足させるように努力していきたいと思えます。



私も頑張らないといけないと痛感しました。

----- 2019年を振り返って -----

大崎雅彦 -----

2019年は大きな事がたくさんあり過ぎて早い一年でした。元理事でJCILのワークスの苦しい時に大きな力になって下さった「西川佳次さん」、ワークスメンバーの重鎮「岩本正一さん」大きな先輩を二人も亡くしました。障害のある方がなくなると(特に肢体障害者)は「障害者の寿命って一般的に10年短い」という人もいますが、そんなことはないと思いますが(まだまだ元気な先輩はいるので)、実際に近い人が「あっち」へ行くとそんなことを考えてしまうのです。重い話はさておき、今年は新しく「畑」も始まって常設の「432市」(月1回ですが)も増えて「福祉まつり」も地域の公園で出来たり、さらに「ついに来た実地指導」もあり、「1年が早いのはお前がええ歳になったからや」と言われながら、超多忙な一年でした。「もうカレンダー!」「もう年賀状!」と感じるくらいの電光石火の2019年。来年はじっくりもう少し落ち着いてもう一度、自分たちの「仕事」「働く」「地域生活」をワークス視点で考えたいと僕は勝手に思っています。来年もワークス共同作業所をよろしくお願いします。



京都駅 バリアフリー マップ

BarrierFree Map making

ただいま師走の喧騒の中、京都駅バリアフリーマップ作成に向けて調査を進めております。

何班かに分かれての調査。八条口（南側）と烏丸中央口（北側）の各出入り口からエレベーターとスロープをペースに各ホームへのアプローチ、そして南北通路、商施設等をわかりやすいマップに仕上げるため奮闘しています。

来年3月の完成を目指して新年も頑張っ参ります!!ご期待ください!?



制作進行中

ショータのショートコラム「基本は僕」

BUGに関しては、メンバーとしてもっと悩みを聞いてもらえればよかったです。一人暮らしをはじめてもう慣れてもいいはずですけど判断が鈍っています。それがBUGにも…。昔の僕なら自分で判断できなかったと思います。今でも方向については、ヘルパーに言ってもらいます。今でも聞かれないと答えられない自分がいます。それが一番嫌いです。昔の僕に戻っています。プレイバックしています。今までめぐまれた人生で生きてきたから。例えばヘルパーさんに電動車いすを押してもらう癖がついてしまっているところが自分の中で少しあると思います。それと誰かの後ろからついていかないと、方向が分からなくなるのも、どこか人を頼って行動をしているからいつまでたっても行きたい方向が覚えられないままになっています。母が決めてきたルールを今でも、引きずっているから、やりたいことや判断が難しいときは、ヘルパーさんに相談することを思い出します。でも判断が難しくても基本は僕です。誰とでも話せるようにします。今までうまくいき過ぎました。何でも母親の言う通りに行動してきました。それがいけないことだったのかもしれませんが。それが迷いがあって決断ができない理由です。

聖林院みみづく便り



maybe所員

今年のみみづくさんのお寺のお庭で藍染めを始めて、非常に良く仕上がりました。以前から商品に出来ないかと考えていた手拭いから染めて商品化。手作りなのでそんなに多くはありません。しかしワークスタッフのアイデアと裁縫技術を借りて新しい商品作りが始まり商品が少しずつ増えていっています。1種類ですが、ミニバックも染めた布から手作り。これまた非常に細かい作業なんですね。染めの作業は天気・気温の良い時に限られるので毎週は出来ませんが、商品の売れ行きが非常に好調でした。新年は1月7日の火曜日13:00~お庭の清掃活動を始めさせていただきます。また遊びにきてください。来年もどうぞ、よろしくお願ひ致します。

ワークスあるある用語辞典 Part 6

ワークスを知るため?! ご利用ください。

① カニバサボテン

ワークス共同作業所のブログで、所員参加で毎日交代であげています。日々の想いや出来事などを綴っています。

② みみづくさん

黄檗山聖林院のお地蔵さんのことです。塔頭寺院の聖林院さんで毎週火曜日と2月と8月以外の8日、毎月24日には出店等の活動をさせていただいています。

③ テルサ

京都テルサのことで、ワークス作業所は時々利用させていただいています。

④ ほっこり

京都市東岩本市営住宅1棟の1階にあります。ワークスは月に1回、他団体との合同イベント「4・3・2市」に参加して、藍染めやソフトアイス等の販売をさせていただいています。

⑤ みんなの畑

ワークスの所員さんやスタッフの農作業の様子を報告しているブログです。みなさん、読者になってください。

2019年ワークス重大なニュース

1, NEWはたけ始まる、ブログも刷新

2, ふくしまつり（銚立公園）でワークスのストラックアウト

3, 2月22日（金）避難訓練 15時出火を想定、前の駐車場へ避難、4分46秒

4, アートフェスタ2019年のテーマは「鼓動」

5, ワークスのガレージにて、ジャパントクシー試乗会

6, 釜山から単身、電動車いす利用の男性（脳性まひ）が問題なく会話できる翻訳機に感動

7, 新人を発掘、呉竹総合支援学校「進路フェスタ」にプレゼンテーション参加

8, ワークス前にて不定期天気次第の無人販売開始

9, ワークス共同作業所、ドキドキの京都市実地指導

10, ワークスの重鎮「星」になる

お疲れさまでした、岩本正一さん

ワークスでは「お父ちゃん」と呼ばれていました。岩本さんには息子娘はいませんでした。「お父ちゃん」と言えば「正一さん」でした。ワークスが始まった最初からメンバーの一人でした。その昔、和文タイプライターからワープロ、そしてコンピュータにと「文字が書ける」「活字になる」事に拘っていました。ペンや筆を手にとって書くことが困難な中でそれらと出会えたのは大きかったと思います。それでも度々、イライラして暴走気味になる正一さんを周りはそれなりに受け入れて「しゃーないなあ、お父ちゃんが言うんだから・・・」でした。流暢に話すことも名文を紡ぎだすこともしませんでした。周りを説得（納得）させる力（パワー）のあるそんな人でした。もどかしい人生だったと思いますが、病気になっても「ワークスへ行くんだ」と最後まで言ってくれたお父ちゃんありがとう、お疲れ様でした。間違いなく、いつかはみんなそっちへ行くのでイライラしないで、ちょっと待っててください。またね



あしあと ————— 2019年8月～11月 —————

- 08月09日 (土) ～15日 (木) 夏休み
- 08月16日 (金) アートフェスタの準備、搬入、設営
- 08月17日 (土) ～19日(月)アートフェスタ2019
- 08月17日 (土) 希望の家夏まつり
- 08月23日 (金) 故郷の家夏まつり、雨
- 08月24日 (土) 松田北町内会地蔵盆(ワークスのガレージ)
- 09月06日 (金) 畑、畑ブログ開設、三人で描く
<https://minnano-hatake.hatenablog.com>
- 09月08日 (日) ほていまつり(聖林院)、
- 09月08日 (日) 4 3 2 市 (ほっこり)、
- 09月21日 (土) ～ 22日(日) ワークス研修旅行第一弾、台風の中、決行
- 10月03日 (木) バナナの寄付
- 10月04日 (金) 畑、
- 10月07日 (月) ワークス前にて無人販売
- 10月09日 (水) ワークスのPCの一部が突然プリントできない問題、windowsのアップデートで修正された(;▽;)
- 10月13日 (日) 4 3 2 市 (ほっこり)
- 10月17日 (木) 上田さん、新米とサツマイモを戴く
- 10月18日 (金) ふくしままつり迫って、ワークスパニック
- 10月20日 (日) 京都ふくしままつり(開所日) わた菓子、ソフトアイス、鶏団子スープ、牛丼(ファーストステップ)、カレンダー、本・ジュース、ストラックアウト、射的(土田工房)、
- 10月27日 (日) 向島まつり
- 10月30日 (水) 府身連PC講習会、初級福知山編
- 11月03日 (日) 東九条マダン
- 11月07日 (木) 近鉄十条駅に感謝状を授与、JCIL, ワークス共同作業所

☆冬季休暇のお知らせ

12月28日から1月5日まで冬期休暇とさせていただきます。

あとがき 編集後記

team BUG

今年ももう終わり。年初めに「今年こそ!!」と、思った事が出来たの? 先延ばしにしてしまい出来てない様な気がします。来年こそ!! と思います。(mikoto)

京都福祉まつりに参加して、いろいろと勉強させていただきました。地域の方々や障がい者の方々が楽しんでくださったり、喜んでいる姿をみて、とてもやりがいがあるイベントだなと改めて感じました。なので、今回は京都福祉まつりについて感想を書かせていただきました(嶋田大輔)

福祉まつりはワークス&JCILにとり1番の大きなイベント。今年も毎年同様に皆で盛り上げようと各々が力を出し切って用意しました。私も微力ではありますが、頑張ったと思います。それは私で判断することじゃないのでどうなのでしょう。ワークスのオリジナルカレンダーを初めて内容から考えて作りました。少しでも多くの方に手に取って気に入って頂ければ幸いです。(maybe所員)

姫のつれづれ日記

おとうちゃん見てや・・・ demi

